

支援 募集



令和7年3月31日まで
目標金額 **3,000万円**

「盗難被害から野球少年の夢と希望を取り戻せ！」
～野球場ナイター修繕プロジェクト～

令和6年11月に、大進電気グラウンド（矢板運動公園多目的グラウンド）のナイター設備のケーブルが盗難被害に遭い、ナイターを使った少年野球教室等が開催できなくなりました。

復旧には多額の費用がかかり緊急を要する状況であることから、このたび、ふるさと納税型クラウドファンディングを実施することにいたしました。

皆様のご支援をお願いいたします。



詳しくは
こちら

Q & A

ふるさと納税型クラウドファンディングとは

「ふるさと納税型クラウドファンディング」は、ふるさと納税制度の本来の目的である「地域を応援したい」、「地域に貢献したい」という純粋な思いをより事業に反映させるため、寄附金の使い道としてより具体的な事業をお示しし、その事業に共感いただいた方から寄附を募る仕組みです。

ふるさと納税の寄附金控除とは

このプロジェクトに対する個人様からの寄附金のうち2,000円を超える部分について、住民税の概ね2割を上限に、所得税と合わせて全額が原則として控除・還付されます。

企業様からの寄附は

個人が行うふるさと納税型クラウドファンディングと同様に、設定されたリターンを受け取ることができます。

税控除は受けられませんが、損金算入により3割程度の税軽減効果があります。

企業版ふるさと納税を活用した寄附は

※矢板市外に本社のある企業様で、10万円以上寄附する場合は対象となります。

クラウドファンディングによる寄附を行っていただくと、矢板市が送付する受領証をもって法人税申告を行うことで「企業版ふるさと納税」の優遇措置を受けることができます。

損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と、税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、企業様の実質的な負担が約1割まで圧縮されます。

目標金額が達成されなかったら

今回は「All-in方式」という目標金額を達成せずに終了した場合でも集まった分だけ支援金を受け取れる方式で実施しております。

万が一、目標金額を達成しなかった場合、いただいた寄附金は基金に積み立てさせていただきます。そして、必要資金が集まるまで継続してクラウドファンディング等を実施し、目標金額に達し次第、必ず復旧工事を実施いたします。

今後のスケジュールについて

本プロジェクトは令和7(2025)年3月31日まで実施しております。無事に目標金額に達した場合には、4月にリターンの履行を行い、7月に復旧工事の開始及び銘板の設置を予定しております。

問い合わせ先は

〒329-2192 栃木県矢板市本町5-4

矢板市総合政策部総合政策課

TEL：0287-43-1112

Mail：seisaku@city.yaita.tochigi.jp

ご支援をお待ちしております！



矢板市